



妊娠中の抜歯について

妊娠中の抜歯をする際に注意すること



- 1 妊娠中の安定期であれば抜歯することは可能です。
まずはかかりつけ産科医へ対診し、病態を把握したうえで
モニター（血圧計、心電図、パルスオキシメーター（血中酸素濃度））の管理下にて血圧の変動を避けて抜歯することが大切です。
- 2 妊娠初期・後期での抜歯は緊急性がなければ避けましょう。
- 3 体位と時間
抜歯を行う際には、下大静脈の圧迫による
「仰臥位低血圧症候群」の防止のために
体の位置、処置時間を配慮します。



妊婦さんは
気を付けてね



術後の投薬の注意点

鎮痛剤（ロキシニン）は胎児の動脈管収縮を起こすことがあるので禁忌です。そのためにカロナールを処方します。

